

ヨーロッパ紀行 音の旅人たち

～太陽と情熱の音楽会 スペインとイタリアの風～ vol.1



ギター：徳永真一郎 ヴァイオリン：ヤンネ 館野
ヴァイオリン：木下 真希 ヴィオラ：中田 美穂 チェロ：佐藤 響

2026
3/22 sun

文化パルク城陽
ふれあいホール(西館2階)
開場 13:30 / 開演 14:00

音楽と楽しいお話で世界を旅しましょう

W.A. モーツァルト (1756-1791)

《アイネ・クライネ・ナハトムジーク》 ト長調 K.525

Eine kleine Nachtmusik, G-dur, K.525

F. タレガ (1852-1909)

《アルハンブラ宮殿の思い出》 (ギター独奏)

Recuerdos de la Alhambra

L. ボッケリーニ (1743-1805)

ギター五重奏曲 二長調 〈ファンダンゴ〉より抜粋

Quintet No.4 in D major, G.448 "Fandango"

J. トゥリーナ (1882-1949)

《闘牛士の祈り》 Op.34

Oración del torero

M. カステルヌオーヴォ＝テデスコ (1895-1968)

ギターと弦楽四重奏のための五重奏曲 Op.143

Quintet for Guitar and String Quartet in A major, Op.143

※曲目・曲順は変更になる場合がございます。

プログラム
Program

(公財)城陽市民余暇活動センター マスコット
パルクさん



● 入場料 [全席指定] 12/13(土)チケット発売
前売2,500円(文化パルク友の会2,300円)
当日3,000円 ※未就学児入場不可

※車いす・介助席をご利用の方は文化パルク城陽までお問い合わせください。
※駐車場(有料)は公演専用ではございません。公共交通機関をご利用ください。

● プレイガイド

○文化パルク城陽 0774-55-1010(HPからも購入可) ○アル・プラザ城陽 0774-56-2600 ○アル・プラザ宇治東 0774-31-2551
○城陽市観光協会 0774-56-4029 ○テオテラスいで 0774-82-5600 ○CNプレイガイド 0570-08-9999
○イープラス <https://eplus.jp> ○ローソンチケット(L56154) <https://l-tike.com>

● 詳細・チケットお問合せ

文化パルク城陽
Jojo City Cultural Center

TEL 0774-55-1010

<http://www.bunkaparcjoyo.net/>

主催：(公財)城陽市民余暇活動センター



徳永真一郎(ギター)

徳島県出身。9歳からギターを学び、2007年に渡仏。2016年パリ国立高等音楽院修士課程を満場一致の首席で修了。ギターを川竹道夫、アレクシス・ムズラキス、ローラン・ディアンズ、ジュディカエル・ペロワ各氏に、古楽・リュートを今村泰典氏に師事。また、キジアーナ音楽院のオスカー・ギリア氏のクラスにて最優秀ディプロマを取得。2010年オルシュティン国際ギターコンクール第1位及びグランプリ。2018年ヴェリア国際ギターコンクールのコンチェルト部門にて第2位入賞。2018年7月発売のアルバム『テリュール』は文化庁芸術祭優秀賞を受賞。



©Waki Hamatsu

ヤンネ館野(ヴァイオリン)

フィンランド・ヘルシンキ生まれ。ヘルシンキ音楽院にてシルッカ・クーラ、オルガ・バルホメンコ、シカゴ芸術音楽学院にて森悠子の各氏に師事。11、22、25年東京文化会館にてリサイタルを行う。15年ヘルシンキにてW.ケンプのヴァイオリンコンチェルトを演奏。モーツァルト、シベリウスコンチェルトを山形交響楽団と共演。現在ラ・テンペスタ室内管弦楽団(ヘルシンキ)のコンサートマスター、音楽監督を務める他、山形交響楽団第2ヴァイオリン首席奏者、長岡京室内アンサンブルメンバーとして、またバロックヴァイオリン演奏、アルゼンチンタンゴ演奏、コンサートのプロデュースなど幅広い活動を展開。ホームページ: jannetateno.com



木下真希(ヴァイオリン)

京都出身。京都市立堀川高校音楽科卒業後、渡英。ギルドホール音楽院にて音楽学士・修士課程を修了。日本クラシック音楽コンクール奨励賞受賞。全日本学生音楽コンクール西日本大会高校生の部入選。京都芸術祭に参加。長岡京室内アンサンブル、兵庫芸術文化センター管弦楽団に創設メンバーとして参加。NHK「名曲リサイタル」にてテレビ・ラジオ出演。大阪フェニックスホール・エヴォリューションシリーズに選出され出演。企画、演奏共に好評を博す。日本クラシックコンクール、全日本ジュニアクラシック音楽コンクール審査員。リトルジェムスインターナショナルスクール京都校アフタースクールレッスン講師。京都・丸太町にて「木下アカデミー・オブ・ミュージック京都」を主宰し後進の指導にあたる。神戸女学院大学音楽部非常勤講師。



佐藤響(チェロ)

京都市立音楽高校(現 京都市立京都堀川音楽高校)を経て京都市立芸術大学を首席で卒業。卒業にあたり音楽学部賞、並びに京都音楽協会賞受賞。これまでに雨田一孝、上村昇の各氏に師事。2018年まで京都フィルハーモニー室内合奏団チェロ奏者を務め、定期公演ではチャイコフスキー「ロココ風の主題による変奏曲」のソリストとして演奏した。2019年より半年間パリにて研鑽を積み帰国。2022年5月NHK-FM「リサイタル・パッシオ」出演。毎日放送「京都知新」NHK「京都スペシャル〜京都発逆境からの新発想〜」「Tiny desk concert」など出演多数。現在は関西を拠点にソリスト、室内楽奏者として活動のほかオーケストラの客演首席奏者など務める。京都室内合奏団代表、カルテット滞標メンバー。京都市立京都堀川音楽高校非常勤講師。



中田美穂(ヴィオラ)

相愛大学音楽学部卒業。長岡京室内アンサンブル、ヴィオラスペースをはじめ、国内外の音楽祭に出演。モダン楽器とピリオド楽器を使い分け、作品にふさわしい響きを追求している。Kansai Baroque、L'orchestre d'avant-garde、Promusica使節団などの古楽アンサンブル、古楽弦楽四重奏団「Just our two cents」、多数の室内楽団で活動。京都府宇治田原町を拠点に、地域密着型イベント「うじたわらお茶の里の音楽会」を主宰。ヴィオラを通じて音楽と人、人と人をつなぐ演奏活動を続けている。

